

岡崎市議会議長 様

支出番号

1

会派名

自民清風会

代表者名

加藤 義幸



下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

政務活動旅行報告書

平成 29年 8月 15日提出

活動年月日	平成 29年 4月 13日 (木) ~平成 29年 4月 14日 (金)	
氏名	杉浦久直	
用務先 及び 内容	1	用務先 滋賀県 大津市
	4月13日	内容 平成29年度 第1回市町村議会議員特別セミナー
	2	用務先 滋賀県 大津市
	4月14日	内容 平成29年度 第1回市町村議会議員特別セミナー
	3	用務先
		内容
	4	用務先
	月 日	内容
備考		



調査研究（研修）視察報告書

報告者：杉浦 久直

視 察 日	平成29年4月13日（木）～14日（金）
視 察 内 容	平成29年度 第1回市町村議会議員特別セミナー
視 察 者	杉浦久直

1 日目

< 講義 1 >

大震災を乗り越え、未来を築く

講師：南相馬市長 桜井 勝延

東日本大震災の発生時、震災により津波被害を受けるとともに、原発事故により市域が避難指示区域になった当時の混乱状況と、その対応。また復興への取組と現状等について、熱い思いを交えながらの講義。



< 講義 2 >

世界情勢と地域経済

講師：SMBC フレンド証券 投資情報部

チーフストラテジスト 松野 利彦

世界経済の今後を、アメリカのトランプ大統領の経済政策、中国や欧州の各種指標に基づく景気動向から分析するとともに、日本の経済、金融、政治の状況分析と、観光、防衛、電機、自動車などの産業別の動向、為替、株価の推移の分析などの講義。

2 日目

< 講義 3 >

デジタルでメディアはどう変わったのか

～地域振興と情報発信～

講師：(株) 講談社 第一事業戦略部長兼デジタルソリューション部担当部長

兼現代ビジネス GM 瀬尾 傑

雑誌メディアの編集からから異動し、オンラインメディアの立ち上げに第一線の現場に関わった講師による、近年のメディア状況の変化、メディアビジネスの現状と、各種メディアへの市民からの信頼度、ソーシャルメディアでの情報発信などの講義。

< 講義 4 >

市町村議会の活性化に向けて

講師：東京大学名誉教授 西尾 勝

東京都武蔵野市での市民参加での都市計画行政に携わったところから、国において、地方自治、地方分権改革をリードしてきた講師による、地方議会議員の役割を問い直し、議会での政策立案活動の活性化に向けての要諦を示す講義。

〔感想・岡崎市への反映〕

講義1に関して。東日本大震災及び原発事故発生時の被災自治体の首長であり、国の対応が混乱する中、地方のトップとして自ら情報発信を行い、全国、世界に向けて支援を訴えかけ、世界的な評価も高い南相馬市市長による講義は、震災に至る前にどう自治と向き合ってきたか、そうしたことの蓄積があって、発災時に対応が可能であったこと、また震災の復興はまだ途上であり、復興による新たなまちづくりの話な

ど興味深いものであった。行政職員、市民とトップとの信頼関係の構築があつてこそ非常事態にも対応出来る強靱な自治体ができるのだと改めて感じさせられた。また、国との約束も口約束でなくしっかり文書化することの重要性も認識させられた。

講義2に関して。世界経済の動向を様々な指標を用いて分析し、今後の各国、地域の景気動向、為替、産業別のトピックなど、地方の経済と世界の経済とが直接つながってきている現在においては地方議会議員にとっても有益な話であった。特にものづくりにおいて全国を引っ張っている本地域に於ける今後の大きな経済動向の変化、また観光産業を新たな産業の柱にという市長の政策が今後どう実を結んでいくことができるかを考えていく参考となった。

講義3に関して。人口減少社会の中、地方における自治体間競争が始まっているが、その中でどう地方の魅力を情報発信していくか、シティプロモーション戦略が求められている状況であるが、雑誌メディアから Web マガジンへと情報発信産業の最前線で活躍する当事者の声は貴重であった。特にターゲットを明確にしたビジネスモデルを構築していくという、今後のメディアの方向性の話は、本市の今後のシティプロモーションを考える上で重要な視点だと感じた。

講義4に関して。学問の府から地方分権を推進してきた講師による地方議会議員に対する叱咤激励と感じさせる講義であった。住民からの声を個別の「口利き」行為によって対応、解決するのではなく、問題を検証、調査し一般化することで「政策提案」に高めていくことが議員に求められているという点は、まさにその通りであろう。本市議会においても、いっそう議員活動の活性化、政策提言型の議会にしていく必要を再認識させられた。

こうした大津市の JIAM での講義は、講師による様々なテーマの講義を一度に聞けるものであると同時に、全国の地方議会の議員のそれぞれの地域の声を、質疑の中や、食事の席での意見交換などを通して直接聞くことができ、有意義なものであり、今後も都合をつけて参加したい。